

2018年11月1日
日本板硝子株式会社

2019年3月期 第2四半期連結決算報告 (2018年4月1日～2018年9月30日)

- 2019年3月期第2四半期は前年同期比で増収増益、業績予想に沿った着地
- 最終利益は金融費用の削減に加え、一過性の収益の計上により大幅増益
- 当社の事業地域はいずれも堅調を維持
- A種種類株式償還の開始、100周年記念配当の実施
- 営業利益6期連続増益に向けて着実に前進

2019年3月期第2四半期は前年同期比で増収増益、業績予想に沿った着地

- グループ売上高は3,081億円で、VA製品の伸長、欧州を中心に好調な市場環境により増収（前年同期2,940億円*）
- 無形資産償却前営業利益は、欧州自動車用ガラスや高機能ガラス等での業績改善が原燃材料等のコスト増を吸収し、188億円の増益（前年同期186億円*）

	売上高		無形資産償却前営業利益	
	FY19 Q2	FY18 Q2	FY19 Q2	FY18 Q2
建築用ガラス事業	1,217億円	1,175億円	119億円	133億円
自動車用ガラス事業	1,608億円	1,520億円	74億円	59億円
高機能ガラス事業	250億円	241億円	44億円	32億円

最終利益は金融費用の削減に加え、一過性の収益の計上により大幅増益

- 当期利益は、前年同期比94%増となる93億円（前年同期48億円*）

当社の事業地域はいずれも堅調を維持

- 建築用ガラス： 欧州は安定、米国・東南アジアはソーラー用需要の増
- 自動車用ガラス： 欧州の収益拡大継続、南米の需要回復
- 高機能ガラス： ディスプレイ事業を中心に改善継続

100周年記念配当の実施、A種種類株式償還の開始

- 当期利益の安定的改善を踏まえ、A種種類株式の一部償還開始を決定

営業利益6期連続増益にむけて着実に前進

- 2019年3月期通期連結業績予想に変更なし

*：IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用により、修正再表示を行っております。

<2019年3月期第2四半期 連結決算説明資料より抜粋>

連結損益計算書			
NSG GROUP			
(億円)	2018年3月期 4月-9月期 ^{*1}	2019年3月期 4月-9月期	2019年3月期 通期業績予想
売上高	2,940	3,081	6,300
無形資産償却前営業利益	186	188	430
償却費 ^{*2}	(10)	(10)	(20)
営業利益	176	178	410
個別開示項目	(18)	(12)	(70)
金融費用(純額)	(76)	(67)	(130)
持分法による投資損益	10	38	30
税引前利益	92	137	240
当期利益	55	100	160
親会社の所有者に帰属する当期利益	48	93	140
EBITDA	315	320	

^{*1} : IFRS第15号「顧客との契約から生じる収益」の適用により、修正再表示を行っております。
^{*2} : ビルキントン買収に伴って発生した無形資産の償却

計画通りの進捗を受け、通期業績予想に変更なし

2019年11月1日 | 2019年3月期第2四半期決算報告

決算関係問い合わせ先 :

● IR部 : 03-5443-0100

報道関係問い合わせ先 :

● 広報部 : 03-5443-9477